

2022年度 大学院音楽研究科

修士課程／博士後期課程

入学試験要項

大学院を志す皆さんへ

武蔵野音楽大学大学院は、区分式の博士課程とし、前期2年の博士前期課程（以下「修士課程」という）と、後期3年の博士後期課程に区分しております。

I. 各課程の目的

- 1 修士課程は、学士課程の教育成果の上に立ち、音楽芸術についての深い学識と技術を受け、音楽家又は音楽研究者として必要な高度の能力を備えた人材の育成を目的とする。
- 2 博士後期課程は、音楽芸術の分野について広い視野に立ち、その理論及び技術をさらに深く教授研究し、その深奥を究め、自立して芸術活動又は研究活動を行うに必要な能力を備えた音楽家又は音楽研究者を養成することを目的とする。

II. 入学者受入れの方針（アドミSSION・ポリシー）

武蔵野音楽大学の建学の精神「〈和〉のこころ」および教育方針である「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」に共感する以下のような探究意欲と能力を備えた者を、入学試験によって選抜し受け入れる。

- 1 音楽芸術の分野についての高度な学識と技術の探究に、真摯に取り組む意欲のある者。
- 2 広い視野に立ち、創造的な演奏および研究活動を行うに必要な資質を備えた者。
- 3 本学の建学の精神と教育方針のもとで学修するに相応しい、豊かな人間性を有する者。

III. 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

武蔵野音楽大学大学院音楽研究科の目的に基づき、以下のように、高度な知識および技術を身につけたと認められる者に学位を授与する。

【博士前期課程（修士課程）】

本学大学院学則第4条第1項に基づき、2年以上在学し、30単位以上を修得した上で、専攻実技の修了試験、修士論文の審査に合格した者に修士（音楽）または修士（音楽学）の学位を授与する。

なお、ヴィルトゥオーゾコースは、修士論文を課すことなく、学位審査演奏に合格した者に修士（音楽）の学位を授与する。

【博士後期課程】

本学大学院学則第4条第2項に基づき、3年以上在学し、10単位以上を修得した上で、演奏あるいは作品の修了試験、博士論文の審査に合格した者に博士（音楽）または博士（音楽学）の学位を授与する。

IV. 入学試験要項

大学院音楽研究科（修士課程）.....	1ページ
大学院音楽研究科（博士後期課程）.....	17ページ

修士課程

■目次

I - 1 修士課程

1. 募集専攻	2
2. 併願	2
3. 募集人員	2
4. 出願資格	2
5. 試験科目	3
6. 試験日程等	3
7. 出願手続	4
8. 合格発表	5

I - 2 入学手続等

1. 入学手続	6
2. 学費等	6
3. 奨学金について	7
4. 入学金免除の特例について	7
5. 寄附金について	7
6. 教育ローンについて	7

I - 3 入学試験科目等

学科試験	8
基礎科目・外国語	
専攻別試験	9
器楽専攻	器楽コース（有鍵楽器） ヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器） ピアノコラボレイティヴアーツコース 器楽コース（管楽器） ヴィルトゥオーゾコース（管楽器） 器楽コース（打楽器） ヴィルトゥオーゾコース（打楽器） 器楽コース（弦楽器） ヴィルトゥオーゾコース（弦楽器）
声楽専攻	声楽コース ヴィルトゥオーゾコース（声楽）
作曲専攻	
音楽学専攻	
音楽教育専攻	
面接	16

■別添

志願票および各付属票（A票～G票）
出願書類提出用封筒
受験料用「払込取扱票」

I - 1 修士課程

1 募集専攻

専攻・コース名等		専攻楽器名等
器楽専攻	器楽コース (有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器)	ピアノ、オルガン、 フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、 ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、 ユーフォニアム、テューバ、マリンバ、打楽器、 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ
	ヴィルトゥオーゾコース (有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器)	
	ピアノコラボレイティヴアーツコース	
声楽専攻	声楽コース	
	ヴィルトゥオーゾコース (声楽)	
作曲専攻		
音楽学専攻		
音楽教育専攻		

2 併願

- 器楽専攻と声楽専攻に限り、次のようにヴィルトゥオーゾコースと併願ができます。どちらを第1志望としてもかまいません。
- (1) 器楽専攻の器楽コース（有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）とヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）
 - (2) 声楽専攻の声楽コースとヴィルトゥオーゾコース（声楽）
- 器楽専攻器楽コース（有鍵楽器（ピアノ））はピアノコラボレイティヴアーツコースと併願ができます。どちらを第1志望としてもかまいません。

3 募集人員

65名

4 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者（2022年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 大学改革支援・学位授与機構において、学士の学位を授与された者（2022年3月までに取得見込みの者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（2022年3月までに修了見込みの者を含む）

- (4) 文部科学大臣の指定した者
 (5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

5 試験科目

(1) 選抜方法

次の試験科目の試験結果、および出身大学の成績を総合的に判断して選抜します。

(2) 試験科目

専攻	科目	専攻別試験	学 科		面接
			基礎科目	外国語	
器	楽	実技試験 新曲視奏(ピアノコラボ レイティヴアーツコース 受験者のみ)	西洋音楽史 音楽理論	英語、ドイツ語、イタリア語、 フランス語のうち1カ国語を 選択(出願時に選択)	全 専 攻
声	楽	実技試験	西洋音楽史 音楽理論		
作	曲	作品提出 作曲実技試験 口頭試験	西洋音楽史		
音楽学		専攻分野筆記試験 口頭試験	音楽学概論 楽書解説	—	
音楽教育		専攻分野筆記試験 実技試験 口頭試験	西洋音楽史 音楽理論	英語、ドイツ語、イタリア語、 フランス語のうち1カ国語を 選択(出願時に選択)	

6 試験日程等

(1) 試験会場

武蔵野音楽大学江古田キャンパス 〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1

(2) 試験日程

■学科試験(基礎科目および外国語) および面接 2021年11月7日(日)

日 時 専 攻		11月7日(日)			
		9時00分～10時30分	11時00分～12時30分	13時30分～15時00分	15時30分～
器	楽	外 国 語	西 洋 音 楽 史	音 楽 理 論	面 接
声	楽				
音 楽 教 育					
日 時 専 攻		9時00分～10時30分	11時00分～12時30分	13時30分～	
作	曲	外 国 語	西 洋 音 楽 史	面 接	
音 楽 学		楽 書 解 読	音 楽 学 概 論		

○学科試験場の場所は、10月25日(月)に本学ウェブサイトでお知らせする「受験要領」で確認してください。

○試験場の開場は、各日とも試験開始時刻の30分前です。

○各時間とも、定刻の10分前までに指定の席に着席し、受験票を机上の番号札の横に置いてください。

○試験開始時刻から45分以上遅刻した場合は、受験不可となります。

○面接試験は、他大学出身者と過年度の本学出身者、および本学別科生が対象となります(2022年3月卒業見込みの本学学部4年次の学生は免除)。

■専攻別試験 2021年11月8日(月)～10日(水)

試験日程(集合時刻、試験時刻等)の詳細については、10月25日(月)に本学ウェブサイトでお知らせする「受験要領」で必ず確認してください。

専攻・コース名等		11月8日(月)～10日(水)
器楽専攻	器楽コース (有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器)	実技試験
	ヴィルトゥオーゾコース (有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器)	器楽コース(有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器)に課せられた上記試験科目 ヴィルトゥオーゾコースの実技試験 (上記器楽コースの実技試験を受けた後、別途日時で実施)
	ピアノコラボレティヴアートコース	実技試験・新曲視奏
声楽専攻	声楽コース	実技試験
	ヴィルトゥオーゾコース (声楽)	声楽コースに課せられた上記試験科目 ヴィルトゥオーゾコースの実技試験 (上記声楽コースの実技試験を受けた後、別途日時で実施)
作曲専攻		作曲実技試験・口頭試問
音楽学専攻		専攻分野筆記試験・口頭試問
音楽教育専攻		専攻分野筆記試験・実技試験・口頭試問

○新曲視奏の試験では、集合時刻に遅れた場合、理由の如何に関わらず受験不可となりますので、充分注意してください(「受験要領」参照)。

○作曲実技試験、音楽学、音楽教育の筆記試験でも、開始時刻から45分以上遅刻した場合は、受験不可となります。

○実技試験時の伴奏者、共演者、譜めくり、オルガンのアシスタントは、必ず受験者各自で同行してください。やむをえず伴奏者および共演者を変更する場合は、10月21日(木)17時50分までに入学選抜事務室に申し出て許可を受けてください。それ以後の変更は原則として認めません。なお、伴奏者、共演者、譜めくりは本学園に勤務する教職員を除きます。

(3) その他、受験上の注意

- ①受験すべき試験科目を1科目でも受験しなかった場合、全科目無効とし選考から除外します。
- ②試験場では、計算・翻訳等の機能付き時計、録音機器、携帯電話等の使用を禁止します。
- ③試験期間中、口頭試問並びに面接の内容についての漏洩を禁止します。
- ④本学では筆記用具、時計の貸出はしません。

7 出願手続

(1) 出願期間

①郵送出願期間	2021年10月1日(金)消印から10月8日(金)必着まで
②窓口出願期間	2021年10月7日(木)・10月8日(金) 受付時間 9時00分～12時30分、13時30分～15時00分 念のため印鑑を持参してください。

(2) 提出先

武蔵野音楽大学入学選抜事務室 〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1 電話 03-3992-1119(直通)

(3) 出願書類

次の書類を本学所定の封筒を使用し一括して提出してください。郵送の場合は「特定記録」に限ります。
なお、一旦提出された書類等は原則として返還しません。

- ①志願票および各付属票（A票～G票）
- ②写真3枚（同一の物）…出願3カ月以内に撮影した正面、脱帽、無背景の顔写真（4cm×3cm）をA票、B票、F票に貼付してください。
- ③卒業（見込）証明書…出身大学長または学部長の発行したもの（本学卒業者、本学卒業見込者は提出不要）。
- ④成績証明書…出身大学長または学部長の発行したもの（本学卒業者、本学卒業見込者は提出不要）。
- ⑤専攻別提出物…「修士課程入学試験科目等 専攻別試験」の各専攻の項を参照してください。

※出願についての注意事項

- ・身体に障がいがあるため、受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願前に入学者選抜事務室に申し出て相談してください。
- ・提出書類の記入に際しては、不備のないよう充分注意してください。
- ・提出した志願票（A票）および演奏曲目票（C票・D票・E票）の記載内容をやむをえず変更する場合は、**10月21日（木）17時50分**までに入学者選抜事務室に申し出てください。それ以後の変更はいっさい認めません。
- ・記入いただいた内容は、個人情報保護法に基づき、入試業務の目的にのみ使用します。
- ⑥受験票（F票）は窓口出願の場合も後日郵送しますので、受験票返送先を必ず記入してください。
なお、出願受付の順番と受験番号の相関関係はありません。

(4) 受験料および納入方法

受 験 料	器楽コース・声楽コース・作曲専攻・音楽学専攻・音楽教育専攻		42,000円
	ヴィルトゥオーゾコース		47,000円
	ピアノコラボレイティヴアーツコース		42,000円
	併 願	ヴィルトゥオーゾコースとの併願	47,000円
		ピアノコラボレイティヴアーツコースとの併願	42,000円
納 入 方 法	郵送出願	① 同封の払込取扱票のご依頼人・通信欄に郵便番号、住所、電話番号および志願者氏名を記入し、修士課程項目に○印をつけて郵便局・ゆうちょ銀行で納入してください。 ② 振替払込受付証明書（お客さま用）を、受験料納入票（G票）の裏面に貼付してください。	
	窓口出願	願書提出当日、窓口にて現金で納入してください。郵便局・ゆうちょ銀行で納入済みの場合は、振替払込受付証明書（お客さま用）を、受験料納入票（G票）の裏面に貼付してください。	

※一旦納入された受験料は返還しません。

8 合 格 発 表

- (1) 合否通知発送日：2021年11月15日（月）
- (2) 発 表 方 法：志願者本人に合否通知を郵送（特定記録速達）します。なお、通知の到着は発送日以降となります。また、11月15日（月）16時から11月17日（水）16時まで本学ウェブサイト to 合格者の受験番号を掲載します。
※電話等での問い合わせには、応じられません。

I - 2 入学手続等

1 入学手続

- (1) 入学金は合格者に郵送する「2022年度入学手続要領」により、2021年11月18日(木)から11月25日(木)15時までに納入してください。
- (2) 入学金を除く学費等は2022年3月1日(火)から3月8日(火)15時までに納入してください。
- (3) 学費等のうち、授業料および施設費については、前期・後期の2回に分けて納入することができます。
- (4) 一旦納入された学費等は、原則として返還しませんが、2022年3月31日(木)〔必着〕までに、書面(様式は自由)により「入学辞退届」が提出された場合に限り、入学金を除く学費等を返還します。

2 学費等

第1年次						
出身大学	専攻・コース	入学金	授業料	施設費	後援会費	合 計
本 学 (本学別科も含む)	器楽専攻：器楽コース 声楽専攻：声楽コース 作曲専攻、音楽学専攻、音楽教育専攻	150,000円	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,600,000円
	器楽・声楽専攻： ヴィルトゥオーゾコース	150,000円	1,270,000円	220,000円	10,000円	1,650,000円
	器楽専攻： ピアノコラボレイティヴアーツコース	150,000円	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,600,000円
他 大 学	器楽専攻：器楽コース 声楽専攻：声楽コース 作曲専攻、音楽学専攻、音楽教育専攻	350,000円	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,800,000円
	器楽・声楽専攻： ヴィルトゥオーゾコース	350,000円	1,270,000円	220,000円	10,000円	1,850,000円
	器楽専攻： ピアノコラボレイティヴアーツコース	350,000円	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,800,000円

第2年次						
出身大学	専攻・コース		授業料	施設費	後援会費	合 計
本 学 (本学別科も含む) 他 大 学	器楽専攻：器楽コース 声楽専攻：声楽コース 作曲専攻、音楽学専攻、音楽教育専攻		1,220,000円	220,000円	10,000円	1,450,000円
	器楽・声楽専攻： ヴィルトゥオーゾコース		1,270,000円	220,000円	10,000円	1,500,000円
	器楽専攻： ピアノコラボレイティヴアーツコース		1,220,000円	220,000円	10,000円	1,450,000円

○練習楽器を使用する場合には、その使用料を別に納入しなければなりません。

3 奨学金について

本学には、創立者の名を冠した福井直秋記念奨学金があります。学業・人物に優れた学生に給付される「給費奨学金（年額20万円）」、音楽的・学術的または社会的な活動において特に顕著な成果をあげた学生に対し給付される「特別成果給費奨学金（30万円）」が用意されています。

その他の奨学金を含め、奨学金については、学生・就職課で確認してください。

問い合わせ先 学生・就職課 電話 03-3992-1129

4 入学金免除の特例について

本学に入学し、同じ家庭の兄弟姉妹が2名以上、同一年度に本学園の大学院、大学、附属高等学校、幼稚園に在籍することになった場合は、新入生の入学金相当額を免除することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ります。兄弟姉妹が同時に入学の場合は原則としてそのうち1名の入学金相当額を免除します。入学手続きの関係で、入学金は一旦納入していただき、入学後に返還の手続きをとらせていただきます。該当すると思われる方は、**4月30日(土)までに**学生・就職課にお申し出ください。詳細は経理部経理課までお問い合わせください。

申し出先 学生・就職課 電話 03-3992-1129

問い合わせ先 経理部経理課 電話 03-3992-1254

5 寄附金について

本学では入学前の寄附金の募集はいたしておりません。ご入学後に教育環境の充実を目的とした寄附金（教育環境整備基金の充実、福井直秋記念奨学基金の拡充、演奏活動特別基金の拡充）を募集いたしますが、ご応募はあくまでもご芳情による任意のものです。

6 教育ローンについて

本学に入学、在学する学生の保護者の方は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。このローンは学費や受験にかかった費用、アパートの家賃など教育に必要な資金を学生一人につき350万円以内で融資する公的な制度で、合格発表前にも申し込むことができます。詳細については、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター TEL：0570-008656

ホームページアドレス <https://www.jfc.go.jp/>

I - 3 入学試験科目等

入学試験科目は、学科試験（基礎科目・外国語）、専攻別試験、面接になります。

学科試験

基礎科目

専 攻	試験科目	試 験 の 内 容 等
器 楽 専 攻 声 楽 専 攻 作 曲 専 攻 音楽教育専攻	西洋音楽史 (90分)	次のイ. またはロ. のどちらかを選択して受験する（受験時に選択）。 イ. 専攻問題〔器楽専攻、声楽専攻、作曲専攻〕 (1) 次の4系列の中から、志望専攻に応ずるものを1つ受験する。 ①器楽専攻 器楽コース（有鍵楽器） ヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器） ピアノコラボレイティブアーツコース ②器楽専攻 器楽コース（管楽器・打楽器・弦楽器） ヴィルトゥオーゾコース（管楽器・打楽器・弦楽器） ③声楽専攻 声楽コース ヴィルトゥオーゾコース（声楽） ④作曲専攻 (2) 音楽教育専攻 ①受験実技が器楽または声楽の場合は、(1)①～③の中から、受験実技に応ずるものを1つ受験する。 ②出身学部が作曲学科(専修等)の場合は、(1)④の作曲専攻を受験する。 ロ. 共通問題
器 楽 専 攻 声 楽 専 攻 音楽教育専攻	音 楽 理 論 (90分)	次のイ. またはロ. のどちらかを選択して受験する（出願時に選択）。 イ. 和 声 ソプラノおよびバス課題 ロ. 対位法 与えられた旋律に始まる、2声または3声の対位法的楽曲を作る。
音 楽 学 専 攻	音楽学概論 (90分)	次のイ. およびロ. の両方を受験する。 イ. 共通問題 音楽学全般に関する基礎的な知識および方法論に関する問題 ロ. 選択問題 西洋音楽、日本音楽、民族音楽の各分野に関する基礎的な知識および方法論に関する問題（出願時に分野を選択）
	楽 書 解 読 (90分)	英語、ドイツ語およびフランス語のうち、1カ国語を選択して受験する（出願時に選択）。 ※語学辞書の使用可。ただし、電子辞書の使用は認めない。

外 国 語

専 攻	試験科目	試 験 の 内 容 等
器 楽 専 攻 声 楽 専 攻 作 曲 専 攻 音楽教育専攻	英 語 ド イ ツ 語 イ タ リ ア 語 フ ラ ン ス 語 (90分)	英語、ドイツ語、イタリア語およびフランス語のうち、1カ国語を選択して受験する（出願時に選択）。 ※語学辞書の使用可。ただし、電子辞書の使用は認めない。

専攻別試験

器楽専攻 器楽コース（有鍵楽器）

自由曲のみ演奏曲目票（C票）に記入すること。

提出した演奏曲目票（C票）の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日（木）17時50分までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

■ピアノ 次のイ. およびロ.（ロ. 自由曲については、演奏時間10分程度でカットすることがある）

イ. 課題曲 暗譜、演奏順序は自由。

Chopin：Etudes Op.10およびOp.25から任意の2曲を選んで演奏する。

ロ. 自由曲 暗譜、ただし、Chopin：Etudeは除く（演奏曲目票（C票）に記載する順で演奏すること）。

■オルガン 次のイ. およびロ.（ロ. 自由曲については、演奏時間15分程度でカットすることがある）

イ. 課題曲 J. S. Bach：Sechs Sonaten BWV525からBWV530までの任意の1曲より第1楽章

ロ. 自由曲 任意の独奏曲1曲（イ. の曲と重複しないこと）

器楽専攻 ヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器）

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、器楽コース（有鍵楽器）に課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた課題の両方を受験すること。

自由曲は演奏曲目票（D票）に記入すること。

提出した演奏曲目票（D票）の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日（木）17時50分までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

■ピアノ

自由曲 演奏時間は40分程度とする（暗譜）。ただし、協奏曲、Chopin：Etudeを除く。

なお、[器楽コース（有鍵楽器）] ピアノの課題 ロ. 自由曲で演奏する曲を含んでもよい。

■オルガン

自由曲 演奏時間は30分程度とする。

ただし、[器楽コース（有鍵楽器）] オルガンで演奏する課題曲および自由曲と重複しないこと。

器楽専攻 ピアノコラボレイティブアーツコース

課題曲および任意の独奏曲は演奏曲目票（E票）に記入すること。

提出した演奏曲目票（E票）の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日（木）17時50分までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

なお、ピアノコラボレイティブアーツコースと器楽コース（有鍵楽器（ピアノ））を併願する場合は、それぞれに課せられた課題の両方を受験すること。

■ピアノ 次のイ. ロ. およびハ.

イ. 以下のa)、b) およびc) の各課題曲群から一群だけを選び、それぞれの指示にしたがって選択し演奏すること。共演者は受験者が用意するものとする。暗譜は必要なし。

a) L. v. BeethovenあるいはJ. Brahmsの任意のヴァイオリン・ソナタまたはチェロ・ソナタの第1楽章。（J. Brahmsは、クラリネット（ヴィオラ）・ソナタも可）

b) 以下のi. ii. iii. それぞれの条件に従って重複しない3曲を演奏すること。ただし、同一作曲家の重複は2曲までとする。

i. 以下に挙げる曲のうち1曲を選ぶ。

F. Schubert：Ganymed

R. Schumann：Mit Myrten und Rosen

G. Rossini：La promessa

- ii. 以下の作曲家群の歌曲作品から任意の1曲を選ぶ。
 F. Schubert、R. Schumann、J. Brahms、H. Wolf、R. Strauss、
 G. Rossini、O. Respighi、G. Fauré、C. A. Debussy、M. Ravel
- iii. 自由選択による歌曲（作曲家および歌詞の言語は問わない。ただし、未出版の作品は除く）
- c) 以下の1. および2. の課題曲からそれぞれ1曲計2曲。
1. W. A. Mozart の三大オペラ（Le nozze di Figaro, Don Giovanni, Così fan tutte）から任意のアリア1曲
 2. 以下の課題曲から1曲
 G. Puccini : Sì, mi chiamano Mimì, Che gelida manina, Quando me'n vo'（La Bohème）
 Vissi d'arte, vissi d'amore, E lucevan le stelle（Tosca）
 Un bel dì, vedremo（Madama Butterfly）
 P. Mascagni : Voi lo sapete, o mamma（Cavalleria rusticana）
 R. Leoncavallo : Si può?（I Pagliacci）
 G. Verdi : O don fatale（Don Carlo）
 Di Provenza il mar, il suol（La Traviata）
 G. Bizet : Près des remparts de Séville, La fleur que tu m'avais jetée,
 Votre toast, je peux vous le rendre（Carmen）

ロ. 任意の独奏曲 暗譜

特殊奏法を含むものは除く。また演奏時間は5分程度でカットすることがある。

なお、器楽コース（有鍵楽器（ピアノ））を併願する場合は、9ページの（有鍵楽器）ピアノ ロ. の自由曲も受験すること。曲目は重複してもよい。

ハ. 新曲視奏

ピアノと、楽器を特定しない独奏パート（1声部）を含む新曲を、楽曲全体のイメージが表せるようにピアノで適宜アレンジしつつ奏すること（下記例題を参照のこと）。

【例題】

The musical score example is for a piano and flute duet. It is in 3/8 time, key of D major, with a tempo of 104 and a mood of 'Dolce, ma leggero'. The score consists of three systems. The first system shows the Flute and Piano parts. The second system continues the Flute and Piano parts. The third system shows the Flute and Piano parts with triplets and a key signature change to C major.

*ピアノコラボレイティヴアーツコースと器楽コース（有鍵楽器（ピアノ））を併願する場合は、それぞれに課せられた課題を全て受験すること。

器楽専攻 器楽コース（管楽器）

すべての楽器とも受験曲の演奏箇所は当日指定（自由曲については、演奏時間10分程度でカットすることがある）。自由曲（任意の曲）のみ演奏曲目票（C票）に記入すること。ただし、テューバについては選択した課題曲および自由曲（任意の曲）を記入すること。
提出した演奏曲目票（C票）の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日（木）17時50分までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

■フルート 次のイ. およびロ. 計3曲

- イ. 課題曲 次の a) および b)
 - a) J. S. Bach : Sonate e moll BWV1034 第1、第2楽章
 - b) W. A. Mozart : Konzert G dur K.313より第1楽章（カデンツァなし）
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■オーボエ 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 W. A. Mozart : Konzert C dur K.314（カデンツァを含む）
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■クラリネット 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 W. A. Mozart : Konzert A dur K.622
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■サクソフォーン 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 J. Ibert : Concertino da camera
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■ファゴット 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 W. A. Mozart : Konzert B dur K.191（カデンツァを含む）
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■ホルン 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 W. A. Mozart : Konzert Nr. 4 Es dur K.495（カデンツァを含む）
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■トランペット 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 J. Haydn : Concerto E^b major（カデンツァを含む。Boosey & Hawkes 版）
使用楽器の指定なし。
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■テナー・トロンボーン 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 F. David : Konzertino Es dur Op. 4
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■バス・トロンボーン 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 E. Bozza : Prélude et Allegro (A. Leduc 版)
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■ユーフォニアム 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 J. Horovitz : Euphonium concerto
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

■**チューバ** 次のイ.の中から任意の1曲、およびロ.計2曲

- イ. 課題曲 1曲を選び、演奏曲目票（C票）の自由曲の欄に記入すること。
a) P. Hindemith : Sonate (B. Schott's Söhne 版)
b) V. Persichetti : Serenade No.12 for Solo Tuba
c) R. Vaughan-Williams : Concerto for Bass Tuba (Oxford University Press 版)
d) B. Broughton : Sonata for Tuba and Piano (Edwin F. Kalmus 版)
- ロ. 自由曲 任意の曲（協奏曲を含む）

【**器楽専攻 ヴィルトゥオーゾコース(管楽器)**】

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、器楽コース（管楽器）に課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた課題の両方を受験すること。

課題曲（選択する場合のみ）および自由曲は演奏曲目票（D票）に記入すること。

提出した演奏曲目票（D票）の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日(木)17時50分までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

以下に掲げるイ.の課題曲およびロ.の自由曲を演奏すること。なお、課題曲については全楽章を演奏すること。ただし、演奏箇所については当日試験会場で指定する。また、課題曲、自由曲ともに【器楽コース（管楽器）】で演奏する課題曲および自由曲と重複しないこと。

■**フルート** 次のイ. 課題曲 a)および b)から各1曲と、ロ. 自由曲1曲の計3曲

- イ. 課題曲 a) J. S. Bach : Partita BWV1013
b) 以下の①から⑤より1曲選択
① L. Berio : Sequenza I
② C. Halffter : Debla (Solo VI)
③ I. Yun : Etüden より No. 5
④ A. Jolivet : Incantations より D, E
⑤一柳 慧 : 忘れ得ぬ記憶の中に
- ロ. 自由曲 任意の1曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。）

■**オーボエ** 次のイ. およびロ. 計3曲

- イ. 課題曲 R. Strauss : Konzert D dur より第1楽章
- ロ. 自由曲 次の a)、b) より各1曲選曲してプログラムを作り演奏する（演奏時間は20分程度）。
a) バロック時代・古典派 b) 近代・現代

■**クラリネット** 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 次の3曲の中から1曲を選び演奏する。
a) E. Bozza : Bucolique
b) J. Françaix : Tema con variazioni
c) R. G. - Montbrun : Concertstück
- ロ. 自由曲 任意の1曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。）

■**サクソフォン** 次のイ. およびロ. 計3曲

- イ. 課題曲 a) E. Denisov : Sonate
b) F. Decruck : Sonate en ut
- ロ. 自由曲 任意の1曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。）

■**ファゴット** 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 C. M. v. Weber : Konzert F dur Op. 75
- ロ. 自由曲 任意の1曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。）

■ホルン 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 R. Strauss : Konzert Es dur No. 2 Op. 86
ロ. 自由曲 任意の1曲 (協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。)

■トランペット 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 H. Tomasi : Concerto (A. Leduc 版)
ロ. 自由曲 任意の1曲 (協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。)

■テナー・トロンボーン 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 H. Tomasi : Concerto (A. Leduc 版)
ロ. 自由曲 任意の1曲 (協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。)

■バス・トロンボーン 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 V. Nelhybel : Concerto (Southern Music Company 版)
ロ. 自由曲 任意の1曲 (協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。)

■ユーフォニアム 次のイ. およびロ. 計3曲

- イ. 課題曲 a) J. S. Bach : Suite No. 1 for Unaccompanied Cello in G major BWV1007より
Prelude, Courante, Gigue
b) Jan Bach : Concert Variations for Euphonium and Piano
ロ. 自由曲 任意の1曲 (協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。)

■チューバ 次のイ. およびロ. 計3曲

- イ. 課題曲 a) E. v. Koch : Monolog No. 9
b) E. Bozza : Concertino
ロ. 自由曲 任意の1曲 (協奏曲を含む。演奏時間は10分程度。)

器楽専攻 器楽コース(打楽器)

すべての楽器とも受験曲の演奏箇所は当日指定。

自由曲(任意の独奏曲)は演奏曲目票(C票)に記入すること。

提出した演奏曲目票(C票)の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日(木)17時50分までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

*マリンバ、打楽器については、任意の用紙(A4判)に受験者氏名、[器楽コース(打楽器)]、使用楽器の種類、数および楽器等の配置を記入して、出願書類と一緒に提出すること。

■マリンバ

- 自由曲 任意の独奏曲(協奏曲を含む。演奏時間10分以上20分以内。2曲も可。)

■打楽器

- 自由曲 複数の種類の打楽器を使った任意の独奏曲(協奏曲を含む。演奏時間10分以上20分以内。)

器楽専攻 ヴィルトゥオーゾコース(打楽器)

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、器楽コース(打楽器)に課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた課題の両方を受験すること。

課題曲および自由曲は演奏曲目票(D票)に記入すること。

提出した演奏曲目票(D票)の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日(木)17時50分までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

以下に掲げるイ. の課題曲およびロ. の自由曲を演奏すること。なお、演奏箇所については当日試験会場で指定する。
また、課題曲、自由曲ともに【器楽コース（打楽器）】で演奏する課題曲および自由曲と重複しないこと。

*マリンバ、打楽器については、任意の用紙(A4判)に受験者氏名、[器楽専攻 ヴィルトゥオーゾコース（打楽器）]、使用楽器の種類、数および楽器等の配置を記入して、出願書類と一緒に提出すること。

■マリンバ 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 次の4曲の中から1曲を選択
- a) D. Milhaud : Concerto pour marimba et vibraphone (全楽章)
 - b) P. Creston : Concertino for marimba (全楽章)
 - c) R. Kurka : Concerto for marimba (全楽章)
 - d) E. Ewazen : Concerto for marimba 第1, 第3楽章
- ロ. 自由曲 ティンパニまたは小太鼓、もしくは複数の種類の打楽器を中心とした任意の1曲
(演奏時間は10分程度)

■打楽器 次のイ. およびロ. 計2曲

- イ. 課題曲 次の4曲の中から1曲を選択
- a) I. Xenakis : Psappha
 - b) 石井眞木 : Thirteen drums
 - c) K. Stockhausen : Zyklus Nr. 9
 - d) P. Nørgård : I Ching より II, IV
- ロ. 自由曲 マリンバの任意の1曲 (演奏時間は10分程度)

【器楽専攻 器楽コース(弦楽器)】

任意の独奏曲は演奏曲目票 (C 票) に記入すること。

提出した演奏曲目票 (C 票) の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日(木)17時50分までに入学選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

■ヴァイオリン 次のイ. およびロ. を演奏する (暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度)。

- イ. 課題曲 J. S. Bach : 無伴奏ソナタ 第1番 ト短調 BWV1001よりフーガ
- ロ. 任意の独奏曲 (ソナタを含む)

■ヴィオラ 次のイ. およびロ. を演奏する (暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度)。

- イ. 課題曲 J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第4番 変ホ長調 BWV1010より
ブーレ I, II (ヴィオラに編曲されたもの)
- ロ. 任意の独奏曲 (ソナタを含む)

■チェロ 次のイ. およびロ. を演奏する (暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度)。

- イ. 課題曲 次の a) b) c) よりいずれかのプレリュード1曲
- a) J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007
 - b) J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第2番 ニ短調 BWV1008
 - c) J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009
- ロ. 任意の独奏曲 (ソナタを含む)

■コントラバス 次のイ. およびロ. を演奏する (暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度)。

- イ. 課題曲 Hans Fryba : Suite im alten Stil よりプレリュード
- ロ. 任意の独奏曲 (ソナタを含む)

■ハープ 次のイ. およびロ. を演奏する (暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度)。

- イ. 課題曲 F. J. Naderman : Sept Sonates Progressives pour la harpe から1曲を選択。
- ロ. 任意の独奏曲 (曲数は自由)

器楽専攻 ヴィルトゥオーゾコース(弦楽器)

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、器楽コース(弦楽器)に課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた課題の両方を受験すること。

自由曲は演奏曲目票(D票)に記入すること。

提出した演奏曲目票(D票)の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日(木)17時50分までに入学選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

以下に掲げる自由曲を演奏すること。ただし、[器楽コース(弦楽器)]で演奏する課題曲および独奏曲と重複しないこと。なお、演奏箇所については当日試験会場で指定する。

■ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

自由曲 すべての弦楽器とも演奏時間は40分程度とする。複数曲も可(暗譜、繰り返しなし)。

■ハープ

次のイ.およびロ.を演奏する。演奏時間は40分程度とする。いずれも暗譜、繰り返しなし。

無伴奏曲とする。

イ. 課題曲 R. N. Ch. Bochsa 50 Leçons Progressives, Op. 34の中の任意の1曲。

ロ. 任意の独奏曲(ソナタでも可)。曲数は自由。

声楽専攻 声楽コース

次のイ.およびロ.

下記の指示に従って6曲を選び、演奏曲目票(C票)に記入すること。提出した演奏曲目票(C票)の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日(木)17時50分までに入学選抜事務室に申し出て許可を受けること。以後の変更は認めない。受験曲は試験当日、試験場入口に掲示する。この6曲中より演奏時間に応じて指定する。演奏順は自由。

イ. 課題曲 次のa)、b)およびc)の作曲家群よりそれぞれ1曲、計3曲を選ぶこと。

a) J. S. Bach、 A. Scarlatti、 Alyab'yev、	Händel、 Vivaldi、 Glinka	Gluck、 Pergolesi、	Haydn、 Paisiello、	Mozart、 Cimarosa、	Beethoven、 Lully、	Monteverdi、 Rameau、
---	-------------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	------------------------

b) Weber、 Brahms、 Saint-Saëns、 Rimsky-Korsakov	Schubert、 Rossini、 Delibes、	Loewe、 Donizetti、 Bizet、	Mendelssohn、 Bellini、 Massenet、	R. Schumann、 Verdi、 Mussorgsky、	Wagner、 Berlioz、 Tchaikovsky、	Franz、 Gounod、
---	-----------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------	-------------------

c) Wolf、 Schoeck、 Mascagni、 Cimara、 Milhaud、 Prokofiev、	Mahler、 Hindemith、 Cilea、 Dallapiccola、 Poulenc、 Shostakovich	R. Strauss、 Reutter、 Wolf-Ferrari、 Fauré、 Messiaen、	Pfitzner、 Fortner、 Respighi、 Duparc、 Britten、	Reger、 Martin、 Alfano、 Debussy、 Menotti、	Schönberg、 Leoncavallo、 Pizzetti、 Ravel、 Rachmaninov、	Berg、 Puccini、 Zandonai、 Honegger、
--	--	---	---	--	---	---

ロ. 自由曲 3曲を選ぶこと(イ.で選んだ曲を除く)。ただし、年代および作曲家を問わない。

*課題曲および自由曲の6曲中には必ずアリア(オペラ、コンサートアリア、オラトリオまたはカンタータ)および歌曲を含むこと。

*受験曲中1曲は受験者が指定できるので、演奏曲目票(C票)に○印を1つ付けて示すこと。

*歌詞はオリジナルが望ましい。全曲暗譜のこと。

*アリアは、オペラ、コンサートアリア、オラトリオ、またはカンタータのタイトルおよびアリア名を、下記の(例)に示すように原語で明記すること。

(例) Mozart "Cosi fan tutte" Come scoglio

*演奏時間を正確に記入すること。

〔音楽専攻 ヴィルトゥオーゾコース（音楽）〕

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、音楽コースに課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた課題の両方を受験すること。

イ. 歌曲、ロ. アリアは演奏曲目票（D 票）に記入すること。

提出した演奏曲目票（D 票）の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日（木）17時50分までに入学選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

次のイ. 歌曲、および ロ. アリアを準備する。演奏曲は試験当日指定する。演奏時間はイ. ロ. あわせて30分程度とする。全曲暗譜とし、〔音楽コース〕で演奏する課題曲および自由曲と重複しないこと。

イ. 歌曲 5 曲（日本歌曲を除く）

ロ. オペラ、コンサートアリア、オラトリオまたはカンタータのアリア 4 曲（歌詞は原語が望ましい）

〔作曲専攻〕

次のイ. ロ. およびハ.

イ. 作品提出 任意の自作品の楽譜 1 曲を出願時に提出する。その音源（オーディオ CD）を添えても良い。提出の際は受験者氏名を記入すること。

ロ. 作曲実技試験 次の a) または b)。楽器編成および形式は任意とする（制限時間は 7 時間）。

a) 与えられた複数の素材（主題、動機または音列）から 1 つを選び、その素材で作曲する。

b) 与えられた日本語の歌詞により、任意の歌曲または合唱曲を作曲する。

ハ. 口頭試問 イ. およびロ. についての口頭試問を行う。

〔音楽学専攻〕

次のイ. ロ. およびハ.

イ. 研究計画書の提出

出願時に修士課程における各自の「研究主題および研究計画」（使用する資料等を含めて具体的に書くこと）を提出する。この研究計画書は A4判用紙 1 枚に作成する（鉛筆書きは不可）。

ロ. 専攻分野筆記試験

各自の研究主題に関する問題（解答時間は120分）。

ハ. 口頭試問

上記「イ. 研究計画書」および「ロ. 専攻分野筆記試験」についての口頭試問を行う。

〔音楽教育専攻〕

次のイ. ロ. およびハ.

イ. 専攻分野筆記試験（教育および音楽教育に関する内容）（120分）

ロ. 器楽（楽器の種類は 2 ページ「1. 募集専攻」の「器楽コース、ヴィルトゥオーゾコース」の項を参照）または音楽実技。曲目は任意の独奏曲または独唱曲（演奏時間は 5 分程度）。

ただし、管楽器・打楽器は任意の曲 1 曲（演奏時間は 5 分程度）。

ハ. 口頭試問（上記「イ. 専攻分野筆記試験」および入学後の研究計画に関する試問）

*ロ. の曲目は演奏曲目票（C 票）に記入すること。提出した演奏曲目票（C 票）の記載内容をやむをえず変更する場合は、10月21日（木）17時50分までに入学選抜事務室に申し出て許可を受けること。それ以後の変更は認めない。

面接

他大学出身者および過年度の本学出身者、また、本学別科生に実施する（2022年 3 月卒業見込みの本学学部 4 年次の学生は免除）。

博士後期課程

■目次

Ⅱ－１ 博士後期課程

1. 募集専攻(研究領域)	18
2. 募集人員	18
3. 出願資格	18
4. 試験科目	18
5. 試験日程等	19
6. 出願手続	19
7. 合格発表	20

Ⅱ－２ 入学手続等

1. 入学手続	21
2. 学費	21
3. 奨学金について	21
4. 入学金免除の特例について	21
5. 寄附金について	21
6. 教育ローンについて	21

Ⅱ－３ 入学試験科目等

実技試験	研究領域	器楽	22
		声楽	24
作品審査	研究領域	作曲	24
論文審査	研究領域	音楽学・音楽教育	24
口述試験	全研究領域		24
外国語	全研究領域		24
面接	全研究領域		24

参考	大学院博士後期課程	研究指導教員一覧	25
----	-----------	----------------	----

■別添

志願票および各付属票（A票～F票）
研究計画書
受験料用「払込取扱票」

Ⅱ－１ 博士後期課程

1 募集専攻（研究領域）

大 学 院 音 楽 研 究 科 博 士 後 期 課 程	研究領域	器 楽	有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器
	研究領域	声 楽	歌 曲 オ ペ ラ
	研究領域	作 曲	創 作 作曲理論
	研究領域	音 楽 学	西洋音楽 日本・民族音楽
	研究領域	音楽教育	

2 募 集 人 員

10名

3 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位を有する者（2022年3月修士の学位取得見込みの者を含む）
- (2) 外国において、大学院修士課程と同等以上と認められる課程を修了した者（2022年3月修了見込みの者を含む）
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学院修士課程を修了した者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

4 試 験 科 目

(1) 選抜方法

次の試験科目の試験結果、および出身大学院の成績を総合的に判定・審査いたします。

(2) 試験科目

研究領域および研究分野		試 験 区 分			
器 楽	有 鍵 楽 器	実 技 試 験	口 述 試 験	外 国 語	面 接
	管 楽 器				
	打 楽 器				
	弦 楽 器				
声 楽	歌 曲	実 技 試 験	口 述 試 験	外 国 語	面 接
	オ ペ ラ				
作 曲	創 作	作 品 審 査 作品並びに論文審査	口 述 試 験	外 国 語	面 接
	作 曲 理 論				
音楽学	西 洋 音 楽	論 文 審 査	口 述 試 験	外 国 語	面 接
	日 本 ・ 民 族 音 楽				
音 楽 教 育		論 文 審 査	口 述 試 験	外 国 語	面 接

5 試験日程等

(1) 試験会場

武蔵野音楽大学江古田キャンパス 〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1

(2) 試験日程

試験日程（集合時刻、試験時刻等）の詳細については、**3月8日(火)**に学科試験場で配付する「受験要領」で必ず確認してください。

研究領域		3月8日(火)		3月9日(水)	
		9時30分～ 11時30分	午 後	午 前	午 後
器 楽	有 鍵 楽 器	外国語 (全研究領域)	実技試験	口述試験 (全研究領域)	面 接 (全研究領域)
	管 楽 器 ・ 打 楽 器		実技試験		
	弦 楽 器		実技試験		
声 楽			実技試験		
作 曲			—		
音 楽 学			—		
音 楽 教 育			—		

○学科試験場の場所は、3月8日(火)の午前8時30分から、江古田キャンパス S 棟 1 階に掲示するので確認してください。

○試験場の開場は、各日とも試験開始時刻の30分前です。

○外国語試験においては、定刻の10分前までに指定の席に着席し、受験票を机上の番号札の横に置いてください。

○外国語試験において、試験開始時刻から50分以上遅刻した場合は、受験不可となります。

○口述試験においては、出願時に提出したものと同一、修士論文（研究領域：音楽学、音楽教育）、作品（研究領域：作曲）、修士論文要旨および研究計画書の写しを試験場内に持ち込むことを認めます。これ以外の資料の持ち込みは認めません。

○実技試験の受験者は、希望があれば1回（30分間）の会場練習ができます。ただし、オルガンまたはハープで実技試験を受験する場合の会場練習時間は別途連絡します。会場練習の日時は入学者選抜事務室から連絡しますので、決められた日時で実施してください。

○実技試験時の伴奏者、共演者、譜めくり、オルガンのアシスタントは、必ず受験者各自で同行してください。なお、伴奏者、共演者、譜めくりは本学園に勤務する教職員を除きます。

(3) その他、受験上の注意

①受験すべき試験科目を1科目でも受験しなかった場合、全科目無効とし選考から除外します。

②試験場では、計算・翻訳等の機能付き時計、録音機器、携帯電話等の使用を禁止します。

③試験期間中、口述試験並びに面接の内容についての漏洩を禁止します。

④本学では筆記用具、時計の貸出はしません。

6 出願手続

(1) 出願期間

2022年2月10日(木)消印から2月17日(木)必着まで 出願はすべて郵送に限ります。

(2) 提出先

武蔵野音楽大学入学者選抜事務室 〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1 電話 03-3992-1119（直通）

(3) 出願書類

次の書類を一括して提出してください。出願用の封筒は市販の物を使用し、封筒の表に「音楽研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書きして「特定記録」で郵送してください。なお、一旦提出された書類等は原則として返還しません。ただし、入学が許可されなかった場合に限り、作曲作品および修士論文は請求があれば返還します。

①志願票および各付属票（A 票～F 票）

②写真3枚（同一の物）…出願3カ月以内に撮影した正面、脱帽、無背景の顔写真（4cm×3cm）をA票、B票、E票に貼付してください。

- ③大学院修士課程修了(見込)証明書…出身大学長または学部長の発行したもの(本学修了者、本学修了見込者は提出不要)。
- ④最終学歴の成績証明書…出身大学長または学部長の発行したもの(本学修了者、本学修了見込者は提出不要)。
- ⑤修士論文要旨またはそれに代わる物 1部

※修士論文要旨

修士論文が学位取得要件として義務付けられている大学院にあっては、当該大学院に提出した修士論文要旨

※修士論文要旨に代わる物

研究領域が器楽および声楽の志願者で、修士論文が学位取得要件と義務付けられていない大学院にあっては、当該大学院に提出した学位審査に係る演奏曲目(プログラム)、そしてそれに曲目解説または副論文がある場合には、それも共に提出する。

⑥研究領域別提出物

研究領域および研究分野		提出物
器楽	有鍵楽器ピアノ・オルガン 管楽器・打楽器・弦楽器	演奏曲目票(C票)
	有鍵楽器ピアノコラボレイティブアーツ	演奏曲目標(D票)
声楽		演奏曲目票(C票)
作曲	創作	修士の学位審査に提出した作品または主要な作品 1部
	作曲理論	修士の学位審査に提出した作品または主要な作品 1部 修士の学位審査に作曲理論に関する論文を提出している場合はその論文 1部
音楽学		修士論文 1部
音楽教育		修士論文 1部

⑦研究計画書(所定様式)

本学の博士後期課程入学後の研究について、研究題目、研究対象、研究方法、先行研究、具体的な研究計画の面から、別紙様式を使用して3枚から5枚程度にまとめて提出してください。なお、研究領域器楽、声楽の志願者は入学後の演奏実技についても触れること。ワープロ等で作成する場合には直接様式に印刷、または貼付し、手書きの場合には罫線を記入して使用してください。

※出願についての注意事項

- ・身体に障がいがあるため、受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願前に入学者選抜事務室に申し出て相談してください。
- ・研究領域「音楽学」、「音楽教育」の志願者は、修士論文を提出しなければ出願を認めません。
- ・マリンバ、打楽器の志願者は、任意の用紙(A4判)に志願者氏名、使用楽器の種類、数および楽器等の配置を記入して、出願書類と一緒に提出してください。
- ・オルガンの仕様書については、入学者選抜事務室まで請求してください。
- ・記入いただいた内容は、個人情報保護法に基づき、入試業務の目的にのみ使用します。

(4) 受験料および納入方法

受験料	42,000円
納入方法	同封の払込取扱票のご依頼人・通信欄に郵便番号、住所、電話番号および志願者氏名を記入し、博士後期課程項目に○印をつけて郵便局・ゆうちょ銀行で納入してください。その際、郵便局・ゆうちょ銀行で受け取る振替払込受付証明書(お客さま用)を、受験料納入票(F票)の裏面に貼付してください。

※一旦納入された受験料は返還しません。

7 合格発表

(1) 可否通知発送日: 2022年3月11日(金)

(2) 発表方法: 志願者本人に可否通知を郵送(特定記録速達)します。なお、通知の到着は発送日以降となります。また、3月11日(金)16時から3月14日(月)16時まで本学ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

※電話等での問い合わせには、応じられません。

Ⅱ－２ 入学手続等

１ 入学手続

- (1) 合格者に郵送する「2022年度入学手続要領」により、2022年3月14日(月)から3月18日(金)15時までに、所定の学費を納入してください。
- (2) 学費のうち、授業料および施設費については、前期・後期の2回に分けて納入することができます。
- (3) 一旦納入された学費は、原則として返還しませんが、2022年3月31日(木)〔必着〕までに、書面(様式は自由)により「入学辞退届」が提出された場合に限り、入学金を除く学費を返還します。

２ 学 費

出身大学	第１年次			
	入学金	授業料	施設費	合 計
本 学	50,000円	1,200,000円	220,000円	1,470,000円
他 大 学	250,000円	1,200,000円	220,000円	1,670,000円

出身大学	第２・３年次			
		授業料	施設費	合 計
本 学 ・ 他 大 学		1,200,000円	220,000円	1,420,000円

３ 奨学金について

本学には、創立者の名を冠した福井直秋記念奨学金、音楽的・学術的または社会的な活動において特に顕著な成果をあげた学生に対し給付される「特別成果給費奨学金(30万円)」があります。

４ 入学金免除の特例について

本学に入学し、同じ家庭の兄弟姉妹が2名以上、同一年度に本学園の大学院、大学、附属高等学校、幼稚園に在籍することになった場合は、新入生の入学金相当額を免除することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ります。兄弟姉妹が同時に入学の場合は原則としてそのうち1名の入学金相当額を免除します。入学手続きの関係で、入学金は一旦納入していただき、入学後に返還の手続きをとらせていただきます。該当すると思われる方は、**4月30日(土)までに**学生・就職課にお申し出ください。詳細は経理部経理課までお問い合わせください。

申 し 出 先 学生・就職課 電話 03-3992-1129
 問い合わせ先 経理部経理課 電話 03-3992-1254

５ 寄附金について

本学では入学前の寄附金の募集はいたしておりません。ご入学後に教育環境の充実を目的とした寄附金(教育環境整備基金の充実、福井直秋記念奨学基金の拡充、演奏活動特別基金の拡充)を募集いたしますが、ご応募はあくまでもご芳情による任意のものです。

６ 教育ローンについて

教育ローンについては修士課程と同じです。7ページを参照してください。

Ⅱ－３ 入学試験科目等

試験課題等

実技試験

■研究領域（器楽）

（１）有鍵楽器研究分野

ａ）ピアノ、オルガン

演奏時間50分以上60分以内で、自由曲を暗譜で演奏すること（複数の作曲家による作品とし、曲数は問わない）。

ｂ）ピアノコラボレイティヴアーツ

イ．演奏時間30分以上40分以内で、ピアノ以外の器楽奏者あるいは歌手との共演による任意の楽曲を演奏すること。ただし、暗譜の必要はない。また、共演者は同行すること。

ロ．10分程度の任意の独奏曲を暗譜で演奏すること。ただし特殊奏法を含むものは除く。

ハ．新曲視奏

声楽あるいは器楽の独奏パート（１声部）を含む新曲を、楽曲全体のイメージが表せるようにピアノで適宜アレンジしつつ奏すること（23ページの例題を参照のこと）。

【例題】

Clarinet (in C)

Piano

8

12

Cl.

Pno

Andantino espressivo $\text{♩} = 96$

Allegro con brio $\text{♩} = 62$

f *ad lib.*

mf

f

mf

f

mf

- (2) 管楽器（木管楽器、金管楽器）、打楽器（マリンバ、打楽器）、弦楽器（高弦楽器、低弦楽器、ハープ）の各研究分野
演奏時間40分以上50分以内で、自由曲を演奏すること（複数の作曲家による作品とし、曲数は問わない。ただし弦楽器は暗譜のこと）。

■研究領域（声楽）

(1) 歌曲研究分野

演奏時間は正味30分以上40分以内で、任意の歌曲を演奏すること（複数の作曲家、2カ国以上の言語の作品とし、曲数は問わない。なお、日本歌曲を含んでもよいが、日本歌曲のみは不可）。

(2) オペラ研究分野

演奏時間は正味30分以上40分以内で、任意のオペラアリア（コンサートアリアを含む）を演奏すること（複数の作曲家、2カ国以上の言語の作品とし、曲数は問わない。なお、邦人作品のオペラを含んでもよいが、邦人作品のみは不可）。

作品審査

■研究領域（作曲）

(1) 創作研究分野

修士課程修了に際して、当該学位審査に提出した作品または主要な作品についての審査。

(2) 作曲理論研究分野

修士課程修了に際して、当該学位審査に提出した作品または主要な作品並びに作曲理論に関する論文についての審査。

論文審査

■研究領域（音楽学）

西洋音楽、日本・民族音楽の各研究分野

修士課程修了に際して、当該学位審査に提出した修士論文についての審査。

■研究領域（音楽教育）

修士課程修了に際して、当該学位審査に提出した修士論文についての審査。

口述試験

■研究領域（器楽、声楽、作曲）

出願時に志願者から提出された修士論文要旨、修士課程修了演奏曲目または修士課程修了作品の要旨並びに研究計画書をもとに、研究領域ごとに行う。

■研究領域（音楽学、音楽教育）

出願時に志願者から提出された修士論文（要旨を含む）並びに研究計画書をもとに、研究領域ごとに行う。

外国語

■全研究領域

英語、ドイツ語、イタリア語のうちから出願時に選択した1科目について、2時間の筆記試験（和訳）を行う。受験に際して、語学辞書の使用可。ただし、電子辞書の使用は認めない。

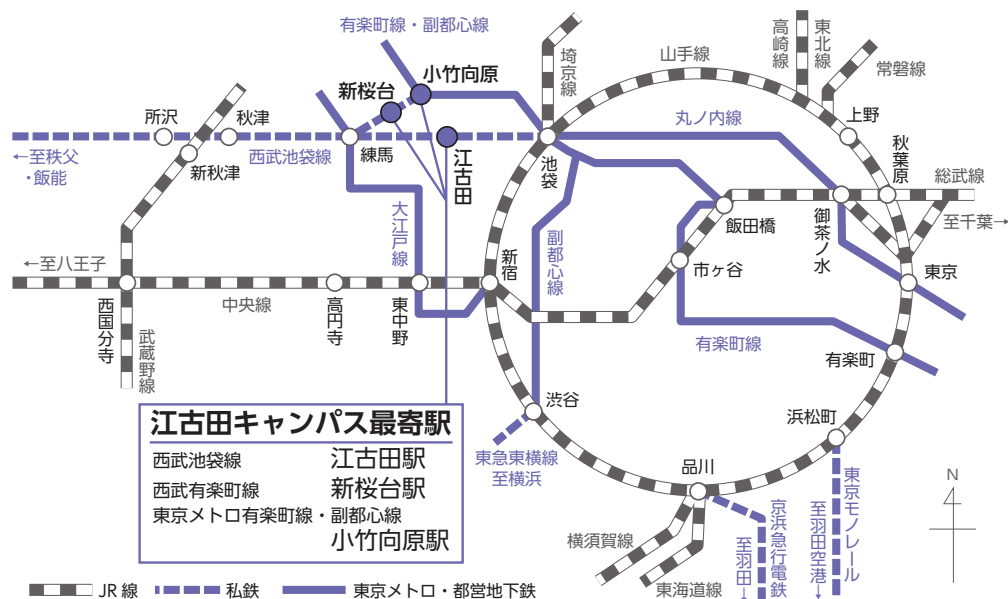
面接

■全研究領域

参考 大学院博士後期課程 研究指導教員一覧

研究領域（研究分野）	教 員 名
器 楽（有鍵楽器）	重松 聡 高坂朋聖 田代愼之介
器 楽（管楽器・打楽器）	岡崎耕治 吉原すみれ
器 楽（弦楽器）	深山尚久
声 楽（歌曲・オペラ）	菊池英美 山口道子
作 曲（創作・作曲理論）	野崎勇喜夫
音楽学（西洋・日本および東洋）	薦田治子 稲田隆之
音楽教育	加藤徹也

交通案内



江古田キャンパス



入学試験に関する主な問い合わせ先

問い合わせ先	問い合わせ内容	電話番号
入 学 者 選 抜 事 務 室	入学試験全般について	03-3992-1119
学 生 ・ 就 職 課	奨学金について	03-3992-1129
広 報 室	入学試験要項請求について	03-3992-1125
経 理 課	授業料、納入金について	03-3992-1254
管 理 課	練習室、練習楽器について	03-3992-1123

武蔵野音楽大学大学院

〈修士課程・博士後期課程〉 江古田キャンパス 〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1

武蔵野音楽大学ウェブサイト <http://www.musashino-music.ac.jp/>